

シャープ社友会 ＜ラジオ愛好者同好会＞ ～ 集おうラジオ愛好者 ～

創立会員募集

<<前書>>

今般、シャープ社友会(本部)に新しい同好会を発足させる事になりました。2020年に活躍した「シャープミュージアム・サポートクラブ」や、2021に解散した「アマチュア無線同好会」の一部のメンバーからの提案によるもので、2024年4月の発足を目指して創設会員を募集します。アマチュア無線家だけでなく、BCLやSWLを含み、ラジオやテレビの設計や製造、更には営業やアフターサービスなどを経験された方々も、奮ってご応募下さい。

<<目標>>

シャープの電機会社としての歴史は、1925年の国産第1号の鉱石ラジオに始まる長い歴史があります。これらの歴史は天理のシャープミュージアムに展示され、来場者に感銘を与えています。私達はそれらのラジオ受信機やテレビ受像機は勿論、ラジオ/テレビ放送を含むラジオ文化を研究し、将来的には私設ラジオ博物館の創設で社会貢献を目指します。

<<発起人と活動場所>>

- ・#0640:西 彰、#1306:荒川 泰蔵、#3475:藤林 敏男
- ・会合は月1回/社友会室、インターネット通信 (Echo LinkやZoom) などによる 交流会も実施。

JOAK

1925年3月、社団法人東京放送局(JOAK)が東京芝浦の仮放送局から日本最初のラジオ放送を開始



ラジオを語ろう！
ラジオは技術の歴史だ。



ニッポン放送(1954)



朝日放送(1954)



大阪放送(1961)



日本初アマチュア無線局(1927)



万博記念局(1970)